

第1回 福岡大学商学部

グローバル・イノベーション講演会

「大学発イノベーションの創出」

いかにイノベーションを推進するかは、新産業創出に関わる重要な課題である。

大学は、イノベーション創出の核となりうる基盤として期待されている。本講演会では、科学技術の商業化について豊富な経験をもつ講師をお招きし、大学発イノベーションの可能性について考察する機会としたい。

開催日時
平成29年8月18日（金）
15:00～17:35

開催会場
福岡大学商学部棟（2号館）
2階 222教室

関心をお持ちの方々
のご参加をお待ちして
おります。

お問合せ・申込先
福岡大学 商学部 二宮麻里・ 研究支援員 森 幸奈
E-mail: ninomiya@fukuoka-u.ac.jp
TEL:092-871-6631(代) FAX:092-871-0880

※氏名、勤務先、メールアドレスを記入してメールにてお申込み下さい。

15:00～15:05 開会挨拶

15:05～15:50 「産学連携イノベーションの本質」

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科教授
坂井貴行（さかい たかゆき）氏

■略歴 三菱自動車工業株式会社を経て、日本の産学連携・技術移転の黎明期である1998年立命館大学にて同業務を始める。関西TLO株式会社・取締役、コーネル大学・客員研究員、徳島大学・教授 兼 株式会社テクノネットワーク四国・代表取締役社長を経て、現職。一貫して大学・学術技術の商業化による新事業創出に取り組む。これまでに関西TLO株式会社では、2,548件のシーズの発掘、277件の特許出願、149件の企業へのライセンスを行い、17件の新規事業に成功。徳島大学・(株)テクノネットワーク四国では、大学発ベンチャー4社設立、14件の新規事業創出の産学連携・技術移転プロジェクトメイキングに成功した。

■専門分野 科学技術の商業化、技術移転

15:50～16:10 「神戸大学における文理融合型大学院研究科のチャレンジ」

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 副研究科長 教授 兼 経営学研究科 教授
忽那 憲治（くつな けんじ）氏

■略歴 大阪市立大学経済研究所助教授、神戸大学大学院経営学研究科教授を経て、2016年現職。戦略的企業家育成のための社会人向けプログラムとして、「アントレプレナーファイナンス実践塾」や「戦略的企業家養成プログラム」を企画、運営。現在、京都大学大学院経営管理大客員教授、福岡大学商学部非常勤講師。主な著書に、『MBAアントレプレナーファイナンス』中央経済社（2013年）、『ベンチャーキャピタルによる新産業構造』中央経済社（2011年）がある。

■専門分野 アントレプレナーファイナンス、アントレプレナーシップとイノベーション

16:10～16:20 休憩

16:20～16:40 「九州大学起業部の取組」

九州大学 准教授 熊野 正樹（くまの まさき）氏

■略歴 銀行、コンサルティング会社、TV番組制作会社、IT上場ベンチャーを経て2005年起業。同志社大学商学部専任講師、崇城大学総合教育センター准教授を歴任。2016年6月より現職。主な著書には『ベンチャー起業家社会の実現—起業家教育とエコシステムの構築—』ナカヤ出版（2014年）などがある。

■専門分野 起業支援、ベンチャービジネス、アントレプレナーシップ、起業家教育

■主な実績 九州大学における教育研究に基づく技術やビジネス手法をもとに活躍する人材を育てるとともに教職員の研究成果に基づく事業シードの発掘、事業育成を推進。

学生ベンチャー創出のために九州大学起業部設立。福岡市国家戦略特区指定法人評価委員会委員長、CQベンチャーズ投資委員、九州・大学発ベンチャー振興会議実務委員等。2015年に経済省の『University Venture Grand Prix 2016最優秀教員賞』を受賞。

16:40～17:00 「大学発ベンチャー 成功のために」

エイト・ローズ・ベンチャーズ・ジャパン
ベンチャーパートナー 渡辺 勇人（わたなべ はやと）氏

■略歴 米系証券会社でM&Aアドバイザー業務を経験後、新生銀行、メリルリンチで投資に携わる。2009年自らバイオエタノールベンチャーを創業しながら、2010年から2014年の間株式会社産業革新機構でバイオ投資に携わる。2014年12月より現職。

アーリーステージのベンチャー設立含め、主に日本の創薬技術シーズの実用化を目指す。

17:00～17:10 休憩

17:10～17:30 パネルディスカッション 司会 福岡大学商学部准教授 二宮 麻

17:30～17:35 閉会挨拶